

質疑及び一般質問

平成30年2月23日、26日、28日、3月1日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。

質疑及び一般質問の映像はこちら



◎質疑及び一般質問の中から一部を掲載します。

2月23日(金)

代表質問

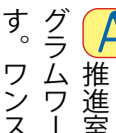
◎企業誘致に向けたワンストップサービスについて



自由民主党 井田 泉

産業団地開発に向けた市町村の課題解決のため、県の支援が必要と思いが、どのように対応しているのか伺います。

◎市街地における野生鳥獣被害対策について



自由民主党 腎 泰雄

市街地における野生鳥獣の出没に伴う人身被害の現状と課題、課題への対応について伺います。

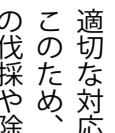


自由民主党 腎 泰雄

市街地でのイノシシによる人身被害はこの3年間に高崎市、桐生市、太田市、安中市、大泉町で計7件発生しており、生息地からの侵入を防ぐ出没抑制と出没時の適切な対応が重要な課題となっております。

このため、隠れ場所等の解消を目指し立木の伐採や除草、追い払いや捕獲方法の研修の実施を考えています。今後イノシシ等を市街地に「出没させない」「定着させない」ことを念頭に対策に取り組みます。

◎県内各産業の人手不足解消に向けた県の施策について



リベラル群馬 角倉 邦良

平成30年度予算では人手不足解消と賃金アップに向けて、どのような対策がとられているのか伺います。

U・ターナー就職の促進をはじめ、ジョブカフェぐんまで行っている若者・女性・中高年齢者の就職支援や、企業の働きやすい職場環境づくりを呼びかけるガイドブックの作成、セミナーの開催等を引き続き実施します。新たに、商工団体等で中小企業の経営指導・相談を行う方を対象に「働き方改革実践研修会」を開催し、県内企業が行う女性やシニア等にも働きやすい職場環境づくりの支援を強化する予定です。

◎リカレント教育の推進について



公明党 水野 俊雄

現在、県立大学の公立大学法人化が進められているが、リカレント教育の推進などにより、女子大学の魅力を更に高めていくべきと考えますがどうですか。

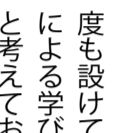
◎所有者不明土地への対応について



自由民主党 大手 治之

所有者不明土地の現状と現行制度での対応や、国で検討されている新制度について、どう考えるのか伺います。

◎中学校の部活動について



自由民主党 井田 泰彦

適正な部活動の実施には、適切な休養日等の設定が有効と考えますが、国のガイドラインを受け、どのように学校に周知していくのか伺います。

◎再犯防止推進計画の策定について

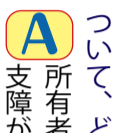


自由民主党 大和 勲

どのような考えで策定するのですか。また、策定に向け連絡会議を立ち上げるとのことですが、構成メンバーや人数、策定完了時期はどうですか。

犯罪や非行をした人がスムーズに社会復帰できるよう、職業訓練・就労相談・住宅確保・保健医療・福祉サービスなど、総合的に生活を支援しようというものです。連絡会議の構成メンバーは、保護観察所や刑務所、少年院、更生保護団体、就労を支援するNPO法人、県の福祉や住宅に関する所属など30名程度で、平成30年度末を目途に策定を完了したいと考えています。

◎無期雇用への転換に係る5年ルールの周知徹底について



日本共産党 酒井 宏明

申請権発生を前にした雇止め防止のため、関係機関への周知徹底や労働者への相談会開催で「5年ルール」を周知徹底すべきと考えますがいかがでしょうか。

群馬労働局による周知・啓発に加え、県でも、事業主等が参加するセミナーや、県関係施設の窓口でのパンフレット配布による周知のほか、県所管の出資法人、関係団体等に対しても周知を図ってまいりました。また、県内労働相談機関の相談員からなる「労働相談ネットワーク会議」において、研修や事例検討を行いルールの理解を深め、相談体制の強化を図ったところでございます。

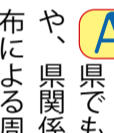
◎農振除外の審査について



自由民主党 岩上 憲司

農振除外の審査は、事務処理に時間を要する案件を次回受付分に回すなどして迅速化することになっていますが、11市で処理日数が300日を超えています。審査の迅速化への取組を伺います。

◎高年齢者の円滑な高齢者講習のための取組について



清風 伊藤 清

高年齢者が、高齢者講習を円滑に受講できるように、どのような対策を行っているのか伺います。

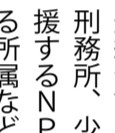
◎群馬県交通まちづくり戦略における公共交通について



自由民主党 須藤 昭男

群馬県交通まちづくり戦略における公共交通について交通弱者対策や観光誘客の観点から、知事の所見を伺います。

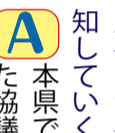
◎農振除外の審査について



自由民主党 岩上 憲司

農振除外の審査は、事務処理に時間を要する案件を次回受付分に回すなどして迅速化することになっていますが、11市で処理日数が300日を超えています。審査の迅速化への取組を伺います。

◎高年齢者の円滑な高齢者講習のための取組について



清風 伊藤 清

高年齢者が、高齢者講習を円滑に受講できるように、どのような対策を行っているのか伺います。

県内では、国のガイドラインや県の協議委員会の提言を踏まえ、部活動に係る方針を策定します。市町村教育委員会は県の方針を参考に方針を策定し、校長はその方針に則り具体的な活動方針を作成します。関係者全ての共通理解と連携のもと適正な部活動の実施が図られるよう努めていきます。

◎農振除外の審査について



自由民主党 岩上 憲司

農振除外の審査は、事務処理に時間を要する案件を次回受付分に回すなどして迅速化することになっていますが、11市で処理日数が300日を超えています。審査の迅速化への取組を伺います。

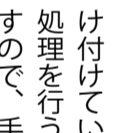
◎高年齢者の円滑な高齢者講習のための取組について



清風 伊藤 清

高年齢者が、高齢者講習を円滑に受講できるように、どのような対策を行っているのか伺います。

◎群馬県交通まちづくり戦略における公共交通について



自由民主党 須藤 昭男

群馬県交通まちづくり戦略における公共交通について交通弱者対策や観光誘客の観点から、知事の所見を伺います。

◎農振除外の審査について



自由民主党 岩上 憲司

農振除外の審査は、事務処理に時間を要する案件を次回受付分に回すなどして迅速化することになっていますが、11市で処理日数が300日を超えています。審査の迅速化への取組を伺います。

◎高年齢者の円滑な高齢者講習のための取組について

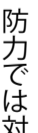


清風 伊藤 清

高年齢者が、高齢者講習を円滑に受講できるように、どのような対策を行っているのか伺います。

県内では、国のガイドラインや県の協議委員会の提言を踏まえ、部活動に係る方針を策定します。市町村教育委員会は県の方針を参考に方針を策定し、校長はその方針に則り具体的な活動方針を作成します。関係者全ての共通理解と連携のもと適正な部活動の実施が図られるよう努めていきます。

◎農振除外の審査について



自由民主党 岩上 憲司

農振除外の審査は、事務処理に時間を要する案件を次回受付分に回すなどして迅速化することになっていますが、11市で処理日数が300日を超えています。審査の迅速化への取組を伺います。

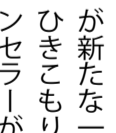
◎高年齢者の円滑な高齢者講習のための取組について



清風 伊藤 清

高年齢者が、高齢者講習を円滑に受講できるように、どのような対策を行っているのか伺います。

◎群馬県交通まちづくり戦略における公共交通について



自由民主党 須藤 昭男

群馬県交通まちづくり戦略における公共交通について交通弱者対策や観光誘客の観点から、知事の所見を伺います。

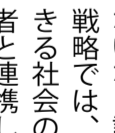
◎農振除外の審査について



自由民主党 岩上 憲司

農振除外の審査は、事務処理に時間を要する案件を次回受付分に回すなどして迅速化することになっていますが、11市で処理日数が300日を超えています。審査の迅速化への取組を伺います。

◎高年齢者の円滑な高齢者講習のための取組について



清風 伊藤 清

高年齢者が、高齢者講習を円滑に受講できるように、どのような対策を行っているのか伺います。